

KIINET News



2023年度キーネット交流会（忘年会）

2000年のコロナの勢いは瞬く間に世界を巻き込み、キーネットのような国際分野の活動だけではなく、あらゆる分野の活動、学校、ビジネスも公私ともに止まるほかにはない事態が続きました。3か月？半年？1年？2年？と様子を伺いながらの時間を経て2023年の5月から感染症法で5類に変更になり、海外渡航も検査も証明も不要になりました。

キーネットでは総会の後の交流会でのワークショップも再開はしましたが、会員の皆様とおいしいものを囲む機会は今回の忘年会が4年ぶりのこととなりました。

久しぶりに黒崎の龍鶴園を会場に、お集まりいただいた皆様と素敵な時間を過ごせ、心踊るひと時を楽しめました。

おなじみのお顔に会える嬉しさに加えて、自己紹介の時には以前からベトナムの子どもたちの支援活動をされていた団体が、新たに北九州市のベトナム人市民の会の側面もある活動団体として今年度加盟されることや、久しぶりの学生団体の参加もご紹介できました。

久しぶりに集まるからプレゼントの交換もしたくなります。ご参加の皆様に「お持ちより」をお願いしたところ、テーブルにはたくさんのプレゼントの山ができていました。李さんのアイデアでビンゴ大会!!は大盛り上がりでした。新規参加の学生団体の代表の2人も景品のひとつをプレゼントしてもらって「サークルでみんなにいただきます」と嬉しそうでした。

コロナ禍は市民活動にも大きな影響がありましたが、学生時代を大きな制約でやりたかったことが思い通りにならない時間をやむなく過ごしてきただろう若い方たちと、これからともに過ごす機会も作れたらと楽しみになるひと時でもありました。

交流も楽しい、学びの時間も有意義なキーネットであるようにと2024年もよろしく願います。

【キーネット会長 服部 祐充子】



目 次

2023年度キーネット交流会(忘年会)について	1	活動紹介「一般財団法人 日本国際協力センター」	5
2023年度キーネット研修会について	2	新規加盟団体「北九州ベトナム人協会」	6
活動報告「北九州多文化共生わいわい祭り」	3	新規加盟団体「ESD サークル PLUM」	7
活動紹介「NPO 法人学研都市留学生支援ネットワーク」	4	シネマ紹介 / お知らせ / 編集後記	8

2023年度キーネット研修会

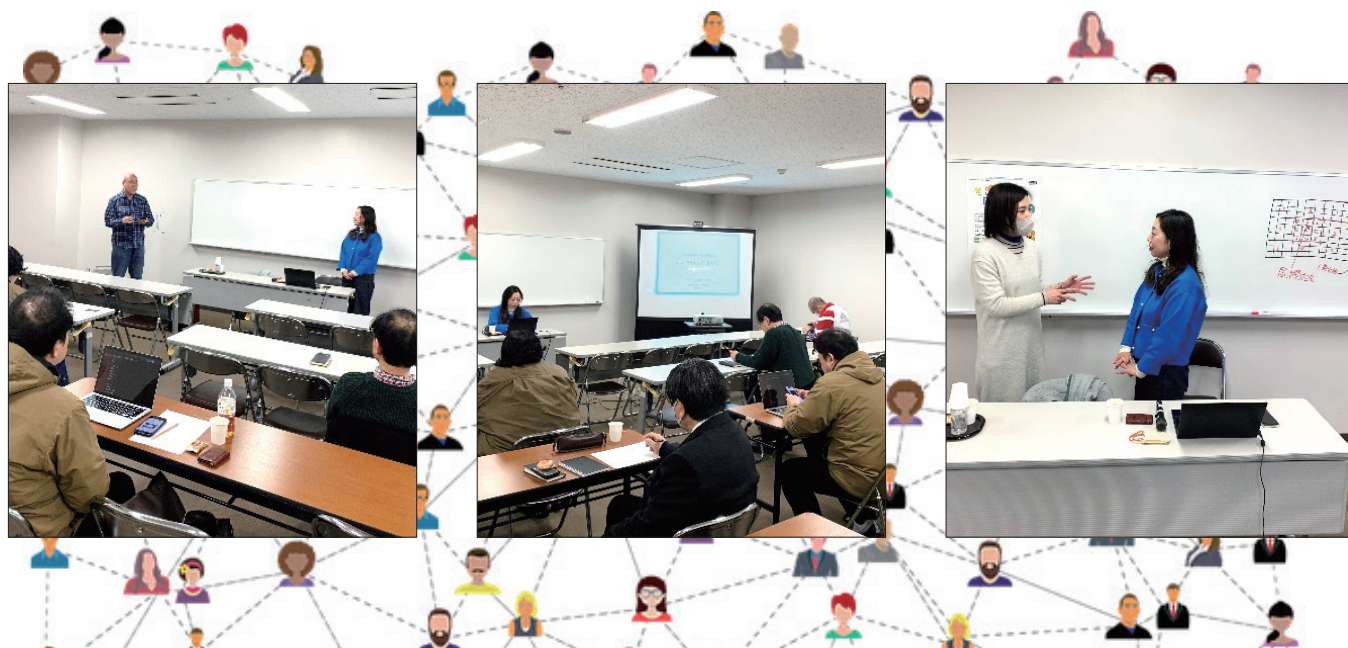
2024年2月3日（土）コムシティ2階の201会議室で「伝えたい人に伝わる広報&PR」と題して令和5年度のキーネット研修会を開催しました。講師は黒崎のまちづくり活動に取り組んでいる（株）三角形 代表取締役の福岡佐知子さんです。参加者はキーネット加入団体の会員、国際交流協会のスタッフに一般の方の参加もありました。

内容は「1、広報・PRの基礎知識」「2、成果につながる広報・PR」「3、ずらしのワーク」。基礎知識の中で「広報」と「広告」の違いは「広報」は双方向、「広告」は一方通行と説明があり、広報・PRの際には双方向のコミュニケーションを意識することが必要と感じました。

また、広報・PRの成果として「人の行動が変わる」ということがあります、「確かな情報（5H1W）を空気の情報（ふわふわした情報）をまとわせて発信することが大切」という説明が印象的でした。

最後の「ずらしのワーク」では、広報・PRするターゲットを設定する際、例えば、ずばり「国際交流」ではなく、関連している層に向けて「英会話、スパイス」というワードを使うような「ほんの少しのずらし」がいかに多くの人に知ってもらえるかが行動を変える鍵になるという話など、今後の自分たちの活動を多くの人に関心を持ってもらえるヒントを得たような気がします。

【キーネット副会長 狩野 隆一】



令和5年度 キーネット研修会

**伝えたい人に伝わる
広報&PR**

チラシをもっと気軽に&上手に作るには？
活動をもっと上手にアピールするには？

参加 無料

もっと多くの人に活動を知ってほしい！会員や応援者を増やしたい！など、どうすればいいんだろう？と悩んでいませんか？
PRとはバリエーションズの略で「社会との関係性づくり」を意味します。
中長期的な視点で、組織の価値をどのように、伝えていくかを学びましょう。

2024年 2月3日（土）
13:30～15:00 開場13:00～
COMCITY2階 201会議室

対象 なたでも参加できます。
申込 メールまたは電話で下記の上へ3をお知らせください。
①所属団体 ②氏名 ③電話番号

講師 福岡 佐知子 氏
株式会社三角形 代表取締役

【講師プロフィール】
1978年生まれ、鹿児島県市川町出身。山崎大学文学部（当時・経済学）修士課程修了。
株式会社三角形 代表取締役。北九州市国際交流協会（当時・NPO）理事、事業の企画、コーディネート、広報等の業務に携わり、2012年設立。北九州市の観光やまちづくり（NPO）を推進。2015年PR・企業価値を株式会社三角形として法人化。行政関係をはじめ企業や地域などのPRに携わり、他にも「起業家」「地域活性化」など、分野の講師も行う。

【申込・問合せ】（公財）北九州国際交流協会 キーネット事務局 担当：宇
TEL:093-643-5931 FAX:093-643-6466
ss@kinet-info@kilaq-koryu.jp



北九州多文化共生わいわい祭り

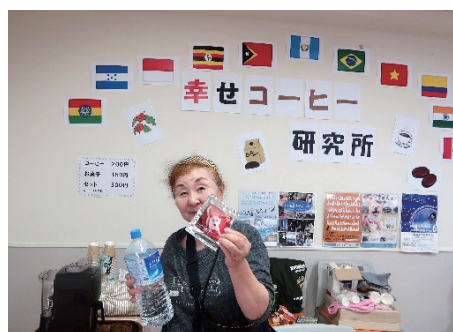
今年度の「北九州多文化共生わいわい祭り」は、11月23日（木）勤労感謝の日に小倉北区の北九州YMCAにおいて、（公財）北九州国際交流協会、北九州ワイズメンズクラブ、北九州YMCA、そして北九州国際交流団体ネットワーク（キーネット）の共催によって開催されました。当日は、多くの留学生が在籍している北九州YMCAを開放し、地域の方々と海外の方々が一緒になって参加できるステージやフードコートなどの多彩な催しが企画されました。昨年同様に対面での開催で500名以上の来場者がありました。文化や習慣の違いを認め、体験することで多様性を認め合い、受け入れる心と視野を広げ理解を深めることを目的にしており、その効果は十分にあったと思われます。

1階会場のステージプログラムでは、留学生による歌や民族舞踊、市民センターでサークル活動されている方々や地域ダンススタジオのキッズなどによるダンス、書道サークルのパフォーマンスなど国籍や年齢を超えてだれでも楽しめるプログラムになっていました。また館内では、地域団体の方々が協力した折り紙・書道・カルタなどの日本文化の体験コーナーやアジアの小物物販、バザーの他に留学生によるアジア各国の遊びを紹介するコーナー、各ブースを回って環境や生活マナーを学ぶスタンプラリーなど工夫を凝らした内容でした。その他にステージの周りには世界の料理が楽しめるフードコートが行われており、祭りの最後には参加者全員によるビンゴ大会も行われ、まさに「わいわい」な1日となりました。

最後に、キーネットからの参加団体と内容は次のとおりです。

- 地球交遊クラブ「フェアトレードコーヒーと雑貨」
- 北九州ベトナム人協会「エコバッグプロジェクト」
- カリブニひまわりの会「ケニア雑貨」
- 青い地球の会ブルーアース「温暖化防止クイズ」
- IOV・国際交流折り紙ボランティア「折り紙教室」
- 北九州国際交流協会「世界の民族衣装体験」

【キーネット事務局長 川島 伸治】



2004年「NPO 法人 学研都市留学生支援ネットワーク＝愛称：FORSNET」誕生。

主な活動内容

北九州学研都市周辺地域を拠点とし以下の活動内容を3本柱としています。

1. 外国人留学生等の居住・就職等に関する生活支援事業
2. 外国人留学生等と地域住民との交流支援事業
3. 外国人留学生等の学術・文化活動に関する支援事業

当団体は今年度に20周年を迎えます。

常に学生と共に、学生の主体性を大切にし、歩んできました。

「継続は力なり」とよく言われますが、2020年からのコロナ禍では、助成金採択されていた事業の辞退と共に、全ての事業を止めざるを得ない状況になりました。孤立と不安を抱える留学生が増える中、声を上げてくれたのは、他でもない留学生と日本人学生でした。「自分たちに今できることを発信するべきだ」と、学生自ら主体となり地域のラジオ局の協力を得て、少人数で最新情報の発信を続けました。学生たちに支えられ、一丸となりコロナ禍を乗り越え現在に至ります。20年に及ぶ歴史の中で継続することの大切さと難しさを感じながらも歩んできました。ここ数年では「異文化交流」「多文化共生」という言葉をよく聞きますが、年齢や国籍、肌の色、性別、学校を越えて、目の前にいる人に手を差しのべ、耳を傾け、声をかけて繋がることは「FORSNETの日常」でした。この日常の中に多くの学びがありました。

「学術研究都市」という多様性溢れる環境の中で、お互い刺激し合い、感動を共有することで学生たちが力を繋いでくれています。

2004年に、学生の声で生まれた小さな草の根活動が地域を超え、独自性を見出し、更には先導的な活動へと動きだしました。常に学生の主体性を重んじ20年目を迎える今、さらに大きく成長したいと思っています。

【NPO 法人学研都市留学生支援ネットワーク (FORSNET)】



① 華道体験
バレンタインフラワーアレンジ



② 浴衣体験：浴衣を着て、抹茶を飲もう！



③ 小倉城庭園 「留学生による男茶会」
コロナ明け、4年ぶりに開催（来場者587名／内267名茶会参加）
大盛況となりました



④ グローバルスタジオひびきのラジオ番組
コロナ禍で生まれた新事業が現在も継続中

一般財団法人 日本国際協力センター（JICE）

「**知**をつなぐ。**世界**をつなぐ。**未来**をつなぐ。」

一般財団法人日本国際協力センター（JICE）は、「つなぐ」をキーワードに、主に外国人を対象とした人材育成事業を国内外で実施しています。

私たち九州支所では、事業の一環として九州内の大学が受け入れる外国人留学生の滞日中生活支援等を行っています。具体的には学業モニタリング、来日時の住居探しや公的手続き、健康相談や自然災害時の安全確認および被災学生への支援、アフガニスタンやミャンマーなど国政の状況で滞日延長を強いられた学生の卒業後のサポートについて留学生本人や関係機関と連携し、適宜対応しています。

また、国際交流事業においては九州・沖縄地方で外務省「対日理解促進交流プログラム」等を実施しています。各国からの参加者は日本の技術や文化等の視察や体験を通じて、日本の強みや魅力を学び、学校交流やホームステイで日本の学生や地域住民と触れ合い、友情と信頼を育みます。

多文化共生事業では、就労のための日本語研修、キャリア支援、カリキュラムの開発、異文化コミュニケーション研修等を展開しています。本年度の主なプロジェクトとしては厚生労働省「外国人就労・定着支援事業」を福岡市、沖縄市、出雲市にて実施し、企業技能実習生向けの日本語研修を県内企業にて行いました。

世界31言語の通訳・翻訳にも対応しており、九州・沖縄地方の自治体、企業、団体や個人のお客様から多くのご依頼をいただいています。

JICEは国際社会のどのような要望にもお応えできるプロフェッショナル集団でありたいと考えています。40年以上にわたる経験を活かし、今後も国際社会と九州・沖縄地方を「つなぐ」ことに貢献していきます。

【一般財団法人日本国際協力センター（JICE）】



知をつなぐ。世界をつなぐ。未来をつなぐ。

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION CENTER



対日理解促進交流プログラムでの集合写真



福岡空港から帰国する卒業生の様子



外国人・就労定着支援事業「しごとのための日本語」クラスの様子

はじめまして。北九州ベトナム人協会です。キーネットの仲間に加えていただき、誠にありがとうございます。私たちは2021年12月に誕生した任意団体です。3年目の今年は運営人事を刷新し、大学生を含む20～30代のベトナム人を中心とした18名のメンバー（日本人3名）で活動しています。設立当初はベトナム人のサポートやコミュニティの団結力強化といったベトナム人のための活動というのが色濃く出ていた印象ですが、現在はメンバー一同、地域住民の方々との交流などにも力を入れ、外国人にとっても日本人にとっても住みやすい町づくりに貢献したいと考えております。私たちの年間活動で毎年開催するイベントが3つあります。春のスポーツ大会、夏のスピーチ大会・奨励金授与式、秋のお月見祭りです。スポーツ大会は応援団も含めると500名近い参加がある大きなイベントです。お月見祭りは子どものためのお祭りで、ベトナム人の子ども達に祖国の文化を体験してもらうのと同時に、日本人の子ども達との国際交流を楽しんでもらうのが目的です。これから是非、皆様と一緒に活動していけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。このご縁に感謝を込めて。

【北九州ベトナム人協会】



秋のベトナムお月見祭り①



北九州ベトナム人協会ロゴマーク



秋のベトナムお月見祭り②



北九州ベトナム人協会のメンバー



春のスポーツ大会①



春のスポーツ大会②

私たちは九州女子大学にて、ESDサークルPLUMという名前で活動しています。「持続可能な開発のための教育」を意味する「ESD」をテーマに、主に地域のボランティア活動やフードパントリーの活動などを行っています。

昨年の夏には、サークルに属している2年生の学生が韓国に短期研修に行ったことをきっかけに、韓国の食や歴史について色んな方に知ってもらいたいと考え、ムーブフェスタに参加しました。主に韓国料理の提供や講師による韓国歴史の講座、映画「スープとイデオロギー」の鑑賞を行いました。2年生の学生を中心に、事業の企画から準備、実施まで全てを行うのは初めてでしたが、無事に終わった安心感とともに、事業を企画し実現させるまでの苦労や人を呼び込むことの大変さを実感しました。

秋には学園祭にて、フードドライブとフードパントリーを行いました。他の団体様にもご協力いただいて、大学生や高校生をはじめ、学園祭来場者など2日間で合計約260人もの方にフードパントリーに参加していただきました。フードドライブの活動においても、近隣の高校や学内から文房具や衣服、食品、玩具等が寄せられ、多くの物品が需要のある方へ行き渡りました。様々なものが家庭で余っていたり使われていないままだったりする現状がありながらも、それをまた他の人の元へ運ぶことで再度使われるものへと変えることができました。フードパントリーも同様にまだ食べられるものを消費できる人が消費し、フードロスが減らしながら笑顔を増やすことができる素敵な活動だと改めて思いました。

このように、ESDを軸にしながら今後も多種多様な活動やボランティアに足を運ぶことができたらと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

【ESDサークルPLUM】 ✉ kurashiori@icloud.com



フードドライブで使用したボックス



こども食堂で提供したカレー



学園祭のフードパントリーの様子

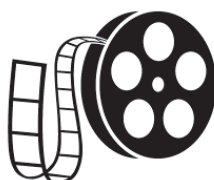


提供する韓国料理を作る様子



ムーブフェスタでの韓国の歴史講座の様子

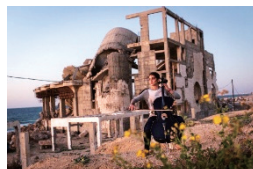
はっとりままのシネマガイド vol.5



「ガザ 素顔の日常」

あなたの知らないガザの人々の素顔
ガザ地区は紛争のイメージが強い場所
しかしここにも日常があり、普通の人々が暮らしている——
配給会社 ユナイテッドピープル作品紹介サイトより

わたしたちの団体では、2006年に地球のステージ」が支援している東ティモールとパレスチナとの出会いからパレスチナの様子を知る機会是一般の方々よりは多かったのですが、屋根のない監獄と表されているイスラエルによる封鎖状態が始まってからの長い時間の過酷さを、そして今回のイスラエルからパレスチナへの攻撃で世界の耳目の集まる皮肉を思います。ガザとヨルダン川西岸地区で日々穏やかに日常を暮らす人々の姿を描く本作に触れることで、それぞれの受け止め方でパレスチナに心を寄せていただけるかご紹介しました。



お知らせ

2024年度キーネット総会&交流会

【日時】2024年6月1日(土)

◆総会 14:00 ~ 15:00 (受付13:30 ~)

◆ワークショップ 15:00 ~ 16:30 (予定)

講師・テーマ：未定

【場所】八幡西生涯学習総合センター大会議室

北九州国際交流団体 ネットワーク (キーネット)とは？

北九州地域の国際交流にかかわる
様々な市民団体のネットワークです。
各団体間の情報交換や連携をはかり
ます。2024年3月現在、59団体が
加盟しています。



北九州国際交流団体ネットワーク(キーネット)では、
新規加盟団体を随時募集しています。国際分野で活躍する団体、国際協力をしている企業、フェアトレードの
お店、学生主体で活動している団体などのご紹介もお待ちしています。

編集後記

穏やかな日差しから、少しずつ春の訪れを感じる季節となりました。3月は卒園・卒業のシーズンです。少し寂しくもありますが、新たな旅立ちの季節でもあります。

キーネットの皆さまに出会って5年…30周年記念誌の発行やキーネットニュース、ホームページのリニューアル、総会・講演会などいろいろなことに携われたことに感謝しています。いつも温かく見守っていただき、本当にありがとうございました。

今後、立場は変わりますが、多文化共生社会の実現を目指して情熱的に取り組んでいる皆さまをこれからも心から応援します！またお目にかかる日を心待ちにしております。

5年間大変お世話になりました。みなさまのご健康とさらなるご活躍を心よりお祈りいたします。

【キーネット事務局 李銀真】



北九州国際交流団体ネットワーク(キーネット)事務局

〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ 3F (公財)北九州国際交流協会内
Tel:093-643-5931 Fax:093-643-6466 E-mail:kiinet-info@kitaq-koryu.jp

*編集委員：服部、狩野、川島、福田、李

*協力：坂上、猿樂、松下、倉ノ下(敬称略)



HP



Facebook

